

このコーナーでは、地域のために一歩を踏み出し、地域の特色を活かした活動をしている団体を紹介します。



海からのお客さまに気持ちよく過ごしてもらおう おのみち海の駅活性化委員会

尾道港に来る海からのお客さまが快適に過ごせるようにもてなし、まちの賑わいにつなげていく取り組みが始まっています。



•きっかけは？

昔から天然の良港として栄えた尾道は、海を起点に商店や住宅が広がり、歴史ある寺院と織り成す景観に魅力を感じて訪れる観光客も少なくありません。一昨年、陸からの観光客に加えて、海からの来訪者をまちなかへつなげていこうと「おのみち海の駅ビジターバス」が完成しました。しかし、まだ存在が十分知られていないように感じられました。

そこで、海が好き有志が集まって、船旅に必要な情報やおもてなしは何か？新たな尾道港の魅力「おのみち海の駅ビジターバス」を多くの市民に知ってもらい、まちの賑わいにつなげていくにはどうしたらいいか？話し合いました。

•どんなことをしていますか？

アテンド部会とアミューズメント部会で活動をスタートしています。アテンド部会は、海からの来訪者を一期一会の気持ちでお迎えすることを基本におき、給油、給水、コインランドリー、修理等、船による旅行者ならではの観光情報を整理し、迎える環境を整えています。アミューズメント部会では、市民、観光客に海の玄関口であるビジターバスの存在とロケーションのよさを知っていただくために、



地域の特色を活かした活動をしている人や団体をご存知の方は、情報をお寄せください。皆さんから寄せられた情報をもとに取材し、広報等で紹介していく予定です。政策企画課協働推進係(☎0848-25-7435) kikaku@city.onomichi.hiroshima.jp

たヨットのイルミネーションをクリスマス～年末年始に実施しました。

•よかったことは？

ビジターバスのある場所は、潮の流れが行き止まりになり、ごみが集まりやすいところです。クルーザーやヨットにとって、海上に浮遊しているビニールごみは給水口に詰まるとエンジンがオーバーヒートする原因になります。毎月の清掃活動は安心して利用していただくためには欠かせない活動です。安心して利用できる施設を維持しつつ、各部会がPRを続けたことでビジターバスの利用が少しずつ増えてきました。



•これから…

今後もPR、おもてなし、清掃を継続して活動していきます。ヨット専門誌等で優秀なビジターバスとして紹介してもらえる施設をめざして、情報サービスやおもてなしの内容充実に取り組み、受け入れる市民が港町尾道を誇りに思える気持ちにつなげていきたいと思っています。

☎おのみち海の駅活性化委員会事務局
(藤本 ☎090-4896-5395)

「フラワーカーペット尾道」 ボランティア募集

日時 2月9日(土) 9:00～(※雨天決行) 場所 千光寺公園ふれあい広場

内容 ポット花(パンジー・ピオラ)をデザイン画に沿って並べる作業

申込方法 参加者の「住所、名前、年齢、連絡先」を、電話かFAXで申込

※作業当日は汚れても良い服装で、軍手なども各自でご準備ください。

☎☎フラワーカーペット尾道実行委員会事務局

(観光課内 ☎0848-25-7184 FAX 0848-25-7293)

●フラワーカーペットは、2月9日(土)～24日(日)に千光寺公園ふれあい広場で展示します。

